

第2回 eまちづくり提案事業の結果について

1 事業の目的について

新たな水戸のまちづくりのビジョンである水戸市第7次総合計画の策定に当たり、本市の市政運営に参加されている方々から、インターネットアンケートを通して寄せられた意見・提案等を反映させながら、市民と行政との協働による計画づくりを進めることを目的とします。

2 事業の概要について

- ・対象者 水戸市インターネットモニター及び令和5年度市政モニター
- ・対象人数 1,618人（インターネットモニター1,600人，市政モニター18人）
- ・事業期間 令和5年8月18日（金）から8月31日（木）まで
- ・実施方法 いばらき電子申請・届出サービスを利用したインターネットアンケートを電子メールで対象者へ送付
- ・内 容 ①総合計画・骨子「素案」のうち，
 - (ア) 重点プロジェクト
 - (イ) 主要施策の4つの柱について、「良いと思う／どちらかといえば良いと思う／どちらともいえない／どちらかといえば良くないと思う／良くないと思う」から選択し，具体的な意見がある場合は記入していただきました。
 - ②回答者の属性
 - (ア) 性別
 - (イ) 年齢
 - (ウ) 居住地（市内，県内，県外）
 - (エ) 職業

3 結果の概要について

(1) 提案者数

対象者数	回答者数	回答率	意見数
1,618人	116人	7.2%	165件

(2) 提案者のプロフィール

1) 性別

男性	女性	その他, 回答しない
45.7%	50.9%	3.4%

2) 年齢別

20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
0%	4.3%	19.0%	28.4%	21.6%	19.0%	6.0%	1.7%

3) 居住地別

水戸市内	茨城県内 (水戸市外)	茨城県外
93.1%	5.2%	1.7%

4) 職業別

会社員	会社役員	自営業	パート・ アルバイト	学生	主婦(夫)	無職	その他
45.7%	4.3%	9.5%	11.2%	0.0%	14.7%	6.0%	8.6%

(3) - 1 意見・提案の概要

問	設問内容	選択項目	回答件数	割合	
1-1	重点プロジェクトについて 本市では、将来都市像「こども育む 暮らし楽しむ みらいに躍動する 魁のまち・水戸」の実現に向け、社会の変化が著しい、新しい時代において、様々な選択肢から選ばれるまちとしていくため、特に優先的かつ重点的に取り組む重点プロジェクトを定めました。このことについてどう思いますか。	良いと思う	60 件	51.7%	
		どちらかといえば良いと思う	40 件	34.5%	
		どちらともいえない	11 件	9.5%	
		どちらかといえば良くないと思う	3 件	2.6%	
		良くないと思う	2 件	1.7%	
1-2	具体的にご意見がある場合はご記入ください。(2,000字以内)	いただいたご意見は(3)-2のとおり			
2-1	重点プロジェクトMission1について Mission1として、水戸の未来をリードすることもたちを育む「みとっこ未来プロジェクト」を設定することについてどう思いますか。	良いと思う	58 件	50.0%	
		どちらかといえば良いと思う	39 件	33.6%	
		どちらともいえない	15 件	12.9%	
		どちらかといえば良くないと思う	2 件	1.7%	
		良くないと思う	2 件	1.7%	
2-2	具体的にご意見がある場合はご記入ください。(2,000字以内)	いただいたご意見は(3)-2のとおり			
3-1	重点プロジェクトMission2について Mission2として、住みたい、ずっと住み続けたいまちをつくる「若い世代の移住・定住加速プロジェクト」を設定することについてどう思いますか。	良いと思う	61 件	52.6%	
		どちらかといえば良いと思う	40 件	34.5%	
		どちらともいえない	10 件	8.6%	
		どちらかといえば良くないと思う	5 件	4.3%	
		良くないと思う	0 件	0.0%	
3-2	具体的にご意見がある場合はご記入ください。(2,000字以内)	いただいたご意見は(3)-2のとおり			
4-1	施策の大綱について 水戸市の目指す将来都市像を実現させていくため、次の4つを柱に、各種施策や事業を推進していくことについてどう思いますか。 <4つの柱> ・まち全体で「こどもたちを育むみと」 ・多くの人が集い、産業が集積する「活力あるみと」 ・命と健康、暮らしを守る「安全・安心なみと」 ・市民と行政で「共に創るみと」	良いと思う	61 件	52.6%	
		どちらかといえば良いと思う	39 件	33.6%	
		どちらともいえない	14 件	12.1%	
		どちらかといえば良くないと思う	2 件	1.7%	
		良くないと思う	0 件	0.0%	
4-2	具体的にご意見がある場合はご記入ください。(2,000字以内)	いただいたご意見は(3)-2のとおり			
5	その他水戸市第7次総合計画・骨子「素案」について、ご意見があればお聞かせください。(2,000字以内)	いただいたご意見は(3)-2のとおり			

(3) - 2 自由記述一覧

問1-2 重点プロジェクトについて

	意見	性別	年齢
1	何もしてないように見える、しているとしても有益なことはしているようには思えない	男性	40代
2	子育て支援 周産期医療や小児医療(クリニックではなく休日夜間診療)の充実 病児保育施設の充実 子供を守る環境 子供を産みやすい環境作りに力を注いで下さい	男性	50代
3	歴史ある水戸をこどものうちから学べるように、そして、ここで生まれて育ったことに誇りをもてるようにしていくよう、歴史教育、ことに水戸學もまなべるように、有識者や県の施設の専門家にご意見をいただいていく。	女性	50代
4	ここに具体的に何をするか書いてない時点で、このアンケートはどうかと思う。 良い、という意見が多かったからといって、他の事のように、あとから市民が知らない事にお金を使われてるのはどうかな、と。	女性	50代
5	満遍なく当たり障りない標語よりも、わかりやすく何かに特化したプロジェクト内容が良いと思う。 ※他のことはやらないということではなく。	男性	40代
6	子どもが安心して遊べる公園が少ない。 また、こちらに書くことではないと思いますが、交通のマナーが非常に悪い。	女性	40代
7	自分が子育て中ということもあり、子育て、若者に重点を置くのは良いと思いました。水戸に住んでいて高齢者向きの施策が多く、また高齢者支援を若い世代に頼っている実情があるように感じていますので、世代間の分断が起こらないようにしてほしいです。	女性	40代
8	とにかく町中が暗い。 県庁周辺の桜も暗くて見えない 学生やサラリーマンも多く利用する歩道でもあるのに、暗すぎる。 住宅も市民も増えているのに 活気つけるためには 季節ごとに企画をしたり とにかく市民が喜ぶことをすべきだと思う。	女性	40代
9	子どもがいない世帯の存在が無視されている。	男性	40代
10	どういふ？ 最優先という事？	女性	40代
11	萩市のような歴史を感じられる様な街作りを目指して欲しい。	男性	80歳以上
12	社会の変化が著しく、日々メディアでも「少し前までは問題にならなかったこと」が問題視される世の中になったことは私も歓迎しています。しかし、その中でも「光が当たる問題とそうでない問題」があるのも事実ですので、そのバランスを市側としてどう判断なさるのが気になります。 特にネットニュースやワイドショー等を見ていると、「ある問題が一定の期間に、特段大きく頻繁に取り上げられている」ように感じることが多々あります。 一時期はそれに乗じたように世論も盛り上がりを見せますが、少し時間が経って別の問題提起が出てくると今度はそちらに対する議論や対策(主に政府の対応)が活発化し、それまで頻繁に取り上げられていた問題が急に話題にもものぼらなくなっていく。そういった事も踏まえ、息の長い対応が本当に必要とされる問題や選択肢に重きをおいた対応をしていただけるとありがたいと思います。	女性	40代

13	<p>重点プロジェクトを採択した上での意見として挙げさせていただきます。</p> <p>1. 銀杏坂から大工町までの「水戸駅北口」商店街再開発の急務 将来像としての骨子は問題ありませんが、プロジェクトを実現するための「財源収入」が曖昧です。 物価等が高い今の時代背景を考えれば、市民税などの税を上げるのは得策ではありません。 しかし、水戸市民から見ても昔のような北口の商店街に活気がありません。 新市民会館周辺だけに頼らず、若者や県外の観光客が利用してもらおう環境整備が必要です。 まずは県内の若者を始め、県外・外国人などの観光客が水戸市を訪れてくれるような「街づくり」を再開発して財源を確保する必要があります。 私が考える案件は以下のとおりです。</p> <p>(1) 市内の空き地や空き店舗を利用した「有名店」の誘致 →水戸市にこだわらず、県内・全国の飲食・サービス店などの有名店を誘致。開業費などは市税にて補助</p> <p>(2) 商店街の各店舗に、若者や外国人に「ウケる商品」の開発 →若者や外国人に「ウケる」商品を開発(例: 刀剣パフェなどの飲食)。開発費などは市税にて補助</p> <p>(3) 水戸市全土にフリーWi-Fiを設置 →他県と比較しても水戸市は遅れている</p> <p>(4) スマートフォンを活用した水戸に特化した「ミトマチック天国」 →クーポン・道案内・人気店舗紹介・おすすめスポットなど、得られた情報を利用してSWOT分析やニッチが把握でき、さらに魅力ある街づくりを開発していく</p> <p>有名ホテルの建設が撤退した原因は、すべてにおける「財源確保」が理由だとお聞きしました。 民間の長期経営計画には「財源」が必要なのは当然です。 まずは水戸市の魅力・メリットがある「再開発」と「財源確保」を第一に考えるべきです。</p> <p>2. 広告媒体の利活用 水戸市に限ったことではありませんが、茨城県は「発信力」が弱いです。 インターネットなどの動画配信が当たり前の時代ですが それでもいまだにテレビの影響力は強いです。 ただし、上記1. の再開発を進め、結果が出始めたタイミングで宣伝しないと意味はありません。</p>	男性	50代
14	<p>「こども育む」これを最重点としてすすめてほしい。 卵が先か、ニワトリが先か、ではない。 少子化がスピードをあげて急速に悪化している。 市内で実母が子どもの命を奪ってしまった事件。大変な事件があったな、ではなく、その背景、母の心情が少しでも楽になれる開 わりや相談場所があれば良かった。 少子化で子育て世帯数も減っている。水戸市は多いのかも知れないが、少なくなっている今なら、厚みのある支援ができるの ではないか。 今年度始まった補助金も嬉しいが、一時的である。子育ては二十年間前後もある。 ぜひ、水戸市なら安心して子育てができる、継続的な「こども育む」支援をしてほしい。</p>	女性	50代
15	<p>「こども育む」も大切ですが、現在の水戸があるのは御高齢者のおかげ。 高齢者にも優しい街作りも視野に入れていただくと嬉しいです。</p>	女性	40代
16	<p>内容が分からない</p>	男性	40代
17	<p>「こども育む 暮らし楽しむ みらいに躍動する 魁のまち・水戸」の実現に向けて、とありますがこのスローガンについて2点ほど申 し上げます。一つは表現が抽象的なうえに焦点がぼけていると思います。目標、目的はもっと具体性のある言葉で表現して頂き たいと思います。二つ目はこのスローガンを実現しようとする目的は何か？また実現した際の効果は何かということを教えて頂き たいと思います。</p> <p>目標、目的の具体性について言えば、 1. 「こども育む」では、子供の福祉面での支援をしたいのか教育面での支援をしたいのか或いはそれら以外の支援をしたいのか が不明です。 例えば、福祉面なら子供手当の支給をしたいのか児童養護施設や保育園などの施設の拡充をしたいのか、教育面なら教育費の 助成をしたいのか奨学金の拡充をしたいのかなど。 2. 「暮らし楽しむ」では、誰を対象にして、何をしたいのかが不明です。 少額年金受給者への助成金支給とか、生活保護受給額の増額とか、就業者への何かの支援とか、家庭の主婦への支援とか、 失業者への助成金支給とか。 3. 「みらいに躍動する」とは、どのような状態にしたいのかが曖昧なうえ、躍動した結果に対する効果の予測ができていません。 4. 「魁のまち・水戸」って、市が何をしたいのか、市民に何をさせたいのか、何が言いたいのか全く伝わりません。 どこの市町村と比較したことで、魁という立場になるということにもかかわらず、どの市町村を対象にしているのかが分かりませ ん。</p>	男性	70代
18	<p>花火をやる場所がわからない。 適切じゃない場所ですって、通報されたりするので、やる場所を整備して欲しい。</p>	男性	30代
19	<p>プロジェクト内容をまだ理解してない。具体的案、方向性が分からないので、いま段階では意見できない。</p>	女性	40代

20	自分を含めて一般の市民は、水戸市の立ち位置的な実態を全国の同規模市町村と比べてどうなのか？というのを数字で把握できていないと推測します。例えば、「水道料金」ですが、全国の同規模市町村と比べて 高いのか 同等なのか 安いのか なども実数が見えていないと判断できないと思います。 どこかに、そのような全国の同規模市町村と比較した情報は市民に開示されているのでしょうか？	男性	60代
21	水戸市街地を中心に活性化することは良いと思う。千波湖、近代美術館、水戸芸術館はよく利用しており、利便性が増せば電車やバスを利用してコンパクトに1日遊んで買い物も済ませることができるのは、子連れとしてありがたい。 それには、マイムビルの再開発が必要不可欠ではないか？ 日立駅の空きビルを改装したハレニコのような遊び場を作ってほしい。 水戸市民だけ安く、市外在住は料金を上げたとしても魅力的なら儲かると思う。 デジタル化やデジタルを享受できると多々記入されていたので、チームラボとコラボしたような、デジタルアートと触れ合える遊び場だと尚たのしいとおもう。	女性	30代
22	人と人の繋がりが薄れているので、積極的にこのような活動は行うべきである。むしろ遅いくらいである。	男性	50代
23	子供たちを教える先生意識改革と質の向上を望みます。 A IIにより、取り巻く環境は激変しています。日々研鑽ご努力願います。	男性	60代
24	大人だけでなく、子供達や年配の方にもわかりやすいように、イラストや絵の表記を多く取り入れた説明をしてほしい	女性	40代
25	少子高齢化、人口減少を避けられない現代において、子どもを社会全体・地域一丸となって育てることは重要だと思うから。	女性	30代
26	1. 積極的に移住・少子対策 2. 交差点に防犯カメラ設置 3. 小学生の安全な通学路(信号機も無く横断歩道の無い所を渡らなければならない生徒がいる。)	女性	70代
27	今後子どもを産むためには多額のお金が必要になる。よって少子化対策のために、子どもにかかる医療費の負担を少なくするなど、出産費用の免除、子ども2人目から出産費用無料や、不妊治療代全額免除など力を入れてほしいです。 わたしも最近入籍したばかりで、家を建てるのにも多額の借金、今後子どもを産む際は多額の出産費用、医療費かかってくるので少しでも免除されたら助かります。	女性	30代
28	子供だけでは無く、子供をとりまく大人たちにも優しい環境や社会が必要では。	女性	40代
29	安定して働く場所がなければ、人は集まらないし、結婚も子供も作れない。 富める水戸市をどう作るかが必要だ。 未来に躍動？一何が 魁？一何に、何を よくわからない。	男性	70代
30	こども政策を中心にしている所が良いと思います。	女性	40代
31	水戸市と育成会、社協との関わりを他の地域の様にうまく、活用して欲しいと思います。 例えば、日立市と育成会さん、障がい者問題にも取り組んでいます。 水戸ならではの出ることがあると思います。	女性	60代
32	前段として、重点プロジェクトへのリンクがあると良いと思いました。 総花的になりがちな総合計画において、重点プロジェクトを定めたことはとても良いと思います。	男性	30代
33	医療の支援について、休日夜間診療所の拡充として、意見を書かせていただきます。 緊急の際、専門医が不在のケースが発生すると思うので、チャットやZOOMを活用した医療も考えてほしいと思う。 (特に小児科の先生は少ないと感じているから)	男性	40代
34	高齢者への支出をやめて現役世代と子供に金をかけてほしい	男性	20代
35	市民目線になり、現在何が足りないのか、何が必要なのか、それらを解決するツールなどを費用、効果などQCツールなどで多角的に検討し、無駄が最小限の施策を立案～実行～評価～改善～試行のPDCAスパイラルを回しながら、最適な活動を推進していただくことを望みます。	男性	70代

36	これから子供を望んでいる不妊治療をしている方の中には年齢的、医学的な観点から限られた時間の中で健康保険治療以外を選択せざるを得ない場合もあります。その場合は先進医療指定以外は全額自己負担を強いられ多額の費用が必要になります。是非、水戸市としてその場合の補助金の充実をお願いいたします。	女性	60代
37	兵庫県明石市や福岡県福岡市のような子育て支援を重点政策とするのは大賛成であるが、将来都市像「こども育む 暮らし楽しむ みらいに躍動する 魁のまち・水戸」の具体的な内容のイメージが浮かばない。 また、キャッチフレーズが長ったらしく全く印象に残らない。 誰にでもわかりやすく、覚えやすいキャッチフレーズに変更すべきと考える。	男性	40代
38	市がイメージしている「魁」の意味を明確にし、共有する努力が必要。 おそらく短い動画を作成して拡散するのだろうが、その際、共有したい相手を自覚してほしい。相手の心に寄り添う表現を工夫しなければ相手に響かないからだ。 もし、市長や市議らが自らを鼓舞したいなら、「魁のまち・水戸ー！」と叫んでいるだけでいいだろう。 もし、企業を誘致したいなら、「挑戦」「先進」といったワードでPRしてもいいだろう。 しかし、もし、水戸での暮らしに希望を持ってない若者たちに向けて発信したいなら、がむしゃらにトップを走り続けようとする昭和のサラリーマンみたいな雰囲気を見せてはいけない。シャッターだらけの市街地の空気とはあまりにも乖離していて、嘘っぽく見えてしまうだろう。主役は水戸市民一人一人であり、市は彼らの挑戦と発展をサポートする立場であると表明してほしい。「こども育む 暮らし楽しむ みらいに躍動する 魁のまち・水戸」の言葉はそのままに、下記のような表現を添えてはどうだろう。 「魁のまち」とは、凍える寒さの中でも梅の花が香れば『心は春！』と胸躍るイメージ。さきがけの梅のように、あなたの心に暖かな希望をかきたてるまちでありたい。	その他、回答しない	50代

問2-2 重点プロジェクト Mission1について

	意見	性別	年齢
1	水戸で生まれたことに誇りをもてるよう、歴史館、弘道館、水戸城などフル活用する。	女性	50代
2	情報が平等に、満遍なく行き渡ることを望みます。	男性	40代
3	子育てしやすいと感じている市民の割合を目標に掲げていますが、母数は市民の全体でしょうか。世代や属性別の目標にしても良いかと思えます。市民全体が感じることも大切ですが、子育て世代が実感できることが大事だと思いますし、実感できるのであれば自然と水戸で子育てしたいと思うと思います。 私の周囲の子育て世代は水戸が子育てしやすいと言って子育てしている人はあまり多くないですが、高齢者の方ほど子育てしやすいと思われてるように思います。 実際に保育園や子どもの医療費については子育てしているここ10年で充実してきたと思えますので、それを子育てしやすいと思われると思いますが、他の自治体の施策に追いついたくらいで他の自治体よりも進んでいる実感はありません。 働きながら子育てしている世代としては、自治会活動等の市民のボランティア活動に支えられている活動をもっと市で支援してほしいと思います。市報を配布するとか、街灯を自治体で管理するのは、高齢者が増えている実情だと限界があると思っています。また、支援策が妊娠出産前後や未就学児に偏っているように思いますので、市立学校の魅力向上等も含め、小中学生までの継続的な支援策をお願いしたいです。	女性	40代
4	各種の補助に所得制限を設けないことが肝要と思われる。所得制限を設けてしまうと、高額の納税を行いながらそれに対する還元は受けられないという状況に納得がいかず、所得制限を設けない自治体への移動のインセンティブを与える結果をもたらす恐れがある。子どもに対する政策は、親の所得に関わらず全ての子どもが享受される権利がある。	男性	30代
5	県や、民間企業がスポンサーとなり海外派遣をする。	女性	40代
6	具体的には？	女性	40代
7	少子化対策に予算を使って欲しい、又生活弱者にも忘れずに。	男性	80歳以上
8	プロジェクトの内容や対象となる子供の年齢層にもよりますが、こういう取組は「親の、教育に対する熱意や興味関心」も影響があるように思えます。 自分が虐待サバイバーだということもありますが、家庭によっては「生きていだけで精一杯」の子供もいますので、そういった子供たちも救われるような取組であればいいなあと考えます。	女性	40代
9	上記「問題1」同様、案だけが先行して財源がないと実現は不可能です。 子供たちの教育環境の充実には ・安定した水戸市の経済 ・安定した家庭環境 ・交通の利便性 ・保育所と保育園の評価(評判)リサーチ →幼少教育では水戸市の保育所は評判が思った以上に悪い (20代の職員が民間よりも少なく、職員の高齢化が進んでいる理由を考えれば一目瞭然) 子供の教育環境の充実と安定は、絶対的な経済の安定が必要です。	男性	50代
10	子どもは自由、発想力ある 体験活動のほうが大切 ワクを作らず、いろんな子ども達が楽しめる内容が良い。	女性	50代
11	学校に行けないこども達も、タブレット等でいつでも参加できる、未来をリードする教育も取り入れていただけると嬉しいです。	女性	40代
12	内容が分からない	男性	40代
13	水戸の未来をリードすることもたちを育む「みとっこ未来プロジェクト」とありますが、設問に具体性がなく漠然としたスローガンのため、市が何をしたいのか、市民に何をさせたいのかさっぱりわかりません。	男性	70代
14	小中学校への啓もうが大切だと思われまます。小学校、中学校の年代でも自分の街「水戸市」に自信や誇りが持てるような学校生活が将来の水戸市民としての一つの基盤になるのではないのでしょうか？	男性	60代

15	考えは素晴らしいが、現場の教員の負担が増すだけの形骸化した企画はいらない。先生達が生き生きと自分のライフスタイルも充実できるものであって欲しい。	女性	30代
16	小学校や中学校も含めた活動にした方が良い。	男性	50代
17	子どもを第一に考えることは大事だと思います。しかし、素案の中で「みとっこ未来プロジェクト」が何たるかを確認することができなかったため、中身については判断できません。	女性	30代
18	那珂市の小学校がNHKで放送されました。AIに強い生徒たちを育む	女性	70代
19	習い事や育った環境に恵まれている子供にどうしてもチャンスが巡る可能性が高い。公立の学校教育の中で見出せる力をプロジェクトでのばしてほしい。	女性	40代
20	子供が10年で何をやるの、アウトプットの具体策は？ まず、企業誘致、生産財の販売や輸出促進のプロジェクトではないか。	男性	70代
21	子どもを「守る」政策が足りません。 子どもの自殺、虐待、いじめ、不登校、ひとり親家庭の貧困率など、取り組むべき問題がたくさんあります。 今もひとり親世帯生活支援特別給付金がありますが、より手厚い積極的な経済支援が必要だと思います。 妊産婦の死因の1位は自殺です。産後うつへの対策(産前・産後ケア)も充実させるべきです。 フィンランドにネウボラという、妊娠期から就学前にかけての子どもと家族を対象とする支援制度があり、日本でも取り入れている自治体があります。水戸にもこうした制度があると良いと思います。(伴走型相談支援がこれにあたるのかと思いますが、1人ずつ担当の保健師が付くような、よりきめ細やかなケアが必要かと思います。) 茨大付属小学校でのいじめ事件は記憶に新しいです。いじめが放置される事がないようにしてください。 学校や教育委員会の対応が不十分な時は外部からの調査や関与が必要だと思います。 旭川のいじめ防止条例のように、いじめ対策の専門部署が設置されると良いと思います。 不登校の子どもに対する学習支援(家庭内でも学べるように)や居場所づくりがあると良いです。 近年、小中高生の自殺が増えているといえます。子どもの自殺対策も必要です。 悩みを抱える子どもの電話やSNSを通しての相談窓口の設置や、子どもの悩み相談に対応しているNPOへの支援があると良いと思います。 (いはらき思春期保健協会に対応しているようですが、直接面談は有料、無料の電話相談は土曜日のみなので不十分だと思います。) 発達障害を抱える子どもと親への支援も充実すると良いと思います。 児童虐待への相談窓口への案内はありますが、児童相談所任せではなく、市と児童相談所で連携した取り組みが必要だと思います。 大人目線での取組だけではなく、子どもの意見を直接聞き、市の子ども政策に取り入れて行く仕組みがあると良いと思います。	女性	40代
22	少子化に取り組んでいることには賛成です。 未来の子どもたちを水戸市が全面的に多方面からの応援、素晴らしいと思います。 それと平行して、障がい者の問題にも積極的に取り組んで欲しいです。	女性	60代
23	中身について問題は無いと思います。	男性	30代
24	地産地消の食べる食育の支援の拡充(例 朝食を食べよう ごはん 納豆 ねぎの味噌汁など) 子育て相談支援について、相談センターや市民センターなどの場所だと人の目を気にして、入りづらいと思う。 例えば、おしゃれなカフェや有料公園などを一般開放して、お悩み相談というよりは、雑談から始めるカタチで相談に乗るといったような場所がほしい	男性	40代
25	誰もが納得するメンバーを期待しています。	男性	70代
26	兵庫県明石市や福岡県福岡市のような子育て支援を重点政策とするのは大賛成。 先ほどと同様、抽象的な表現であり具体的なイメージが浮かばない。	男性	40代

27	<p>子どもが体を思い切り動かせるような子ども向け屋内施設が不足しています。昔と違い、夏場は暑すぎていくら公園が充実していても日中遊ばせられません。また、雨の日や荒天の日は言うまでもありません。</p> <p>子育て支援センターにしても、NPO法人にしても「子どもはおもちゃを与えておけばおとなしく遊ぶもの」と思っているのでしょうか。子どもは常に騒ぎ、動き回るものです。</p> <p>現在、水戸市にある屋内施設は、図書館しかり博物館しかり美術館しかり、じっとさせたり、静かにさせたりするところばかりです。子どもの教育(アタマ)に重点のおかれた計画と思います。頭の発達と体の発達は一体ですので、ぜひ体の発達の側面も盛り込んでください。</p>	女性	30代
28	<p>◆「命を守る授業」で「命を守る行動」を身につけさせてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暑さ指数が危険レベルの炎天下に下校している子どもたちを見てゾッとした。誰も疑問を持たないのか？ 宿題を学校で終わらせ、涼しくなってから下校させてはどうか。 ・下校時に水筒を持っている子も持っていない子もいた。水分だけで熱中症は防げないと厚労省も言っているので、スポーツドリンクや塩タブレットを児童生徒に勧めてほしい。下校前に教室で水分をとり塩タブレットを食べる時間をとってほしい。 ・交通事故の被害者、加害者、目撃者になったらどうなるのか、どうすべきか、当事者に寄り添う目線で教えてほしい。 ・着衣水泳の授業。せめて「浮いて救助を待つ」が全員出来るように。 ・幼児期からの継続的な性教育。科学的な知識を詰め込む前に、自他のプライベートゾーンを尊重する振る舞いを身に着ける。 	その他、回答しない	50代

問3-2 重点プロジェクト Mission2について

	意見	性別	年齢
1	固定資産税等の減税対策	男性	50代
2	水戸が天下の魁であり、素晴らしい歴史をもつことを知らせる。 名物の納豆ばかりを宣伝するのではなく、もっと歴史の本質的なことを、こういったことを企画し、水戸をよくしていこうという人がまず学ぶ。梅は何故植えられたか、どうして弘道館はたてられたのか、偕楽園はあるのか、、、何故、天下の魁なのか、先人は何を残そうとしてくださったのか。 先人たちの知恵を無駄にしない。発掘して世に広める努力をする。	女性	50代
3	移住してきた身としては、水戸は住みやすいですが、自分はなかなか馴染めていないと思っています。 車が必要ですが、道路事情がわからず毎回運転がこわいです。(移住して2年ほど経ちますがいまだにこわいです) 運転荒い方もいるし、そもそも道路のルールがわからないところがあります(駅のすぐ北側の道路が全く分からず、駅の北側は行くのを避けています) 夫婦二人暮らしだと、近所や地元の人と関わる機会も0です 仕事の都合で引っ越してくる方多いと思いますので、水戸で暮らす安心感と魅力があるといいです。 また、引っ越して数ヶ月で自転車が盗まれました。 自転車の盗難が多いと聞くのでその点も重点的に対策必要ではないでしょうか 駅に行けばいろいろ揃っているし、人もそこまで多くなく東京や名古屋より住みやすいとは思いますが	女性	20代
4	アーケード街の活性化、美味しい水道水、バスの充実、納得できる住民税を望みます。 市の予算をどこに何のために使っているのかをカジュアルに発信できたほうが若い人たちの政治参加を促せるのではないかと。	男性	40代
5	東京に近いせいか、若い世代の目は、東京に向いている。大学で東京方面に行っても帰ってきて就職したいとは思えない。良い人材が帰ってこれないのは残念だ。	女性	40代
6	今住んでいる人の定住支援の色合いが強いようですが、外から移住してくる、もしくは一旦外に出て帰ってくる人に向けた取り組みが足りないと思います。 ワークライフバランス支援とかテレワーク支援、声を聞く機会創出、PRなど、具体的な取り組みで何をやるのが子育て支援に比べて全く見えないです。 私自身は職場や鉄道利便性、商業施設等の生活利便性の面から水戸に移住してきましたが、水戸市の施策が良かったから移住してきたわけではなく、また移住後も水戸市の施策で特に良かったと思えるものが思い浮かびません。水戸は古い街であることもあり、昔から住んでいる方にやさしく、他から移住してくると各種情報等含めて入手しにくく疎外感を感じる人が多いです。 確かに公共施設が充実していたり恩恵を受けている面もあり、実際に暮らしやすいと思っているのでまだ水戸に住んでいます、経済的にも労働力的にも負担が大きいこともあり、もっと暮らしやすい自治体が他にあるような気もしています。 若年層が市外に出ていきかけは進学や就職が多いと思いますので、一旦市外に進学や就職したとしても、戻ってきたくなくらい魅力ある街づくりをまずはお願いしたいです。	女性	40代
7	東京からまずまずの距離にある水戸市は、東京の企業にテレワークで勤務するには比較的良好な環境であると思われるが、同様の環境であるつくば市とどう差別化を図るかが具体的な論点となると思われる。 一方、水戸市近辺には魅力ある産業や企業と言えるものに乏しいと言える。中小企業を大企業へ育てるために行政として何ができるかを考える必要がある。特にDXは都心に比べ遅れている印象が強く、重点的に補助することが望まれる。	男性	30代
8	前に書いたとおり 楽しい街をつくる。 住みやすく、公園を増やして 街灯が増えると歩く人も増えて お店も増えて ずっと住みたいと思ってくれると思う	女性	40代
9	とはいえ茨城県だから一、移住はかなり難しいと思われませんが、 実現できるならグー！ ぜひ、隣接県の街を体験し負けない街づくりを成功させて欲しい。 ピントがズレない様頑張ってください。	女性	40代

10	問2-2と同じ。	男性	80歳以上
11	水戸市に住んで約20年になりますが、総合病院や大きな公園、スーパー等も複数あり、持病がある身としては大変ありがたいと思っています。しかしながら、現在も家がどんどん建っており、それに伴い自家用車での通勤をする家庭も増えているため、毎朝渋滞に巻き込まれて苦労している人も多いように感じます。 (我が家は茨城県庁近くですので、毎朝県庁前は渋滞です) 先にも書いたように自分が持病があって定期的に総合病院に通っているのですが、足が不自由なため自家用車の運転が出来ず、しかしながら通院に使っているバスが数時間に一本しかないため、少し困っております。 ずっと住みたい＝年齢を重ねても住み続けるためには、「車がないと不便で仕方ない」という現状をなんとかしないと、高齢になっても免許返納者が減らない気がします。 実際にあったこととして、先日我が家の近くに県外から若いご夫婦が引っ越していらしたのですが、「車がないとこんなに不便だとは思いませんでした」とおっしゃっていました。	女性	40代
12	私は生まれも育ちも水戸ですが、20代前半に隣町に引っ越ししました。 半径1～2km以内に保育所・保育園・小学校・中学校・スーパーマーケットなどのサービス業などとても充実しており、住んでいて唯一困ったのが「交通手段」でした。 数年後には「コミュニティーバス」の運行が始まり1時間に1本程度ですが、低料金を市内の半分を回れるのは魅力的でした。 しかし、水戸で育った人間だからこそ「水戸に戻りたい」という思いから40代で戻ってきましたが、生活する上では小・中学校はまだしもそれ以外は不便性を感じました。 隣町に住んでいたからこそ水戸市と比較できた点は大きかったです。 今の水戸市では常陸太田市のような若い夫婦が住みたい・住み続けたいと思うような魅力を感じないのが正直な意見です。	男性	50代
13	一時的な移住支援ではないようにしてほしい。	女性	50代
14	交通の整備、また若い世代の移住を重点するのであれば補助金制度など手厚くする、古い家を再利用可能にし、リノベーションし、住みやすく、人の少ない地域にも人が集まるよう活性化を考える。	女性	40代
15	住みたい、ずっと住み続けたいまちをつくる「若い世代の移住・定住加速プロジェクト」は、目標に具体性が有って良いと思います。住みたいと思う町にするために、市は何をしたら良いかということです。 簡単です、魅力のある町にすれば良いのです。 設問1及び設問2に見習った回答なら、この回答で十分です。『魅力のある町にする。』 この回答では具体性がないので、次に具体的な対策を述べます。 1.給与所得者が支払う住民税のうち、水戸市民税分を無税化します。無税化することにより、市に流入してくる人口は増えます。(老若男女を問いません。) 2.水戸市内に観光産業を誘致し、観光市とする。 国内観光客、海外観光客を誘致することで、市内の経済が活性化しますし雇用も増えます。 3.他にもありますが、これ以上は語りません。この先のアイデアは有償とさせていただきます。	男性	70代
16	住民税が高いので、定住を考える際にネックになっている。	男性	30代
17	若い世代の「住みたい街」は、雇用環境や育児環境も重要とみている思います。定住したいと思える行政の在り方を十分議論して実行性ある計画を立案して頂きたい。	男性	60代
18	現代の案では子育てを終えたら出て行ってもおかしくない。年をとっても住み続けられる街であってほしい	女性	30代
19	地域密着型で良いと思う。	男性	50代
20	移住、定住する方策として補助金を交付する等は、愚策と思います。 子育てに係る経費 医療 福祉を充実して、安心して住める街づくりをお願いします。	男性	60代
21	若い世代の移住は、子育てのしやすさが大事だとおもう。第2子、第3子(第1子が小学生や中学生、高校大学だとしてもカウントをかえずに!!)の保育料の減額・無償化。また、また所得制限をなくしたこどもの支援。 とくに、障害児、医ケア児へは親の所得制限をせずに公平に支援してほしい。ケアのためにお金が必要で稼いで、所得制限ひっかかり支援がうけられなかったり何倍もの費用がかかり....だと暮らしていけないとおもう。 また産後ケア施設の情報もわかりやすく、つかいやすくしてほしい	女性	30代
22	城東地区などは親世代が残り、子供を対象としたら過疎地区と言える。特に水害対策万全を期し、実家に継続永住する仕組みが大切と思う。	男性	80歳以上

23	一部地域によっては、町内会活動を強制される事がある。町内会は必要不可欠と思うが、若者に強いる事はできない。	男性	70代
24	水戸の魅力を発信する。(HPでの案内・主要都市に出向きパンフ等の配布)	女性	70代
25	若い世代がたくさん移住することで、元々の住民とのトラブルが増える可能性がある。	男性	50代
26	<p>ちょうど、交際されている方との結婚を考えたしている私自身の今感じているところとして、金銭的な面の不安というところが正直大きいです。</p> <p>水戸に住むものとして水戸の良さは肌で感じておりますし、結婚しても水戸に住み続けたいと感じていますが、いざ物件を探してみると自分の収入を考えたときになかなかファミリータイプの家賃というのは負担のレベルが数段上がるな…と感じております。</p> <p>子育て支援ももちろん大事ではありますが、まずはこの街なら安心して暮らすことができるんだよ！というサポート策があれば、若い世代には魅力なのではないでしょうか？夫婦で安心して暮らすことが出来ればやがて子供というステージに繋がると思いますが、未来の世代も安心して暮らせる水戸に住み着いてくれるのではないのでしょうか？</p> <p>ですので、例えば新婚世帯には月々の家賃補助を行うとか、まずは暮らしてもらおう事への支援(未来への種まき)策を検討して頂ければと思います。</p>	男性	30代
27	水戸市をもっと魅力あるまちにするため、観光、住みやすさ、子どもにかかる費用の負担軽減などユーチューブやインスタなどでアピールするのもありだとも思います。	女性	30代
28	新しい住宅地ができるところが偏っていて、公立の小中学校の人数の偏りが気になる。	女性	40代
29	<p>具体策が大事です。</p> <p>その場所や人数を年度別に計画書に落とし込む事が出来ますか？</p>	男性	70代
30	<p>子育て世帯への経済支援だけでは、十分な魅力になりません。</p> <p>経済支援がより充実している他の市区町村に見劣りしますし、子育てが終われば他へ引っ越ししてしまいます。</p> <p>子どもの自殺、虐待、いじめ、不登校、ひとり親家庭の貧困など子どもを守る政策に重点を置き、水戸市が本気で子ども政策に取り組んでいる事がアピールできれば、水戸へ移住する子育て世帯も増えるのではないのでしょうか。</p> <p>子どもを通わせたいと思えるような魅力的な学校が増えると良いと思います。</p> <p>進学率が高いとか、いじめが無い、独自のカリキュラムで伸び伸びと学べる、不登校の子どもの居場所になる、などは学校の魅力になると思います。</p> <p>将来水戸で就職する事を条件として、できれば所得制限のない、より充実した(給付額の多い)給付型奨学金があると良いと思います。</p> <p>水戸で生まれ育っても、進学や就職で県外へ移住する人が多いので、より積極的な起業支援、IT支援など、若い世代が働く場所、魅力的な就職先を増やさなければいけないと思います。</p>	女性	40代
31	<p>全国的に、この問題取り組みが進んでいます。</p> <p>水戸市に、ずっと住み続けたい！ そう思える町作り、若い人だけではないと思います。</p> <p>都会を離れて、水戸市に移り住む。こんな取り組み必要かと思えます。</p> <p>安心して住み続ける。</p>	女性	60代
32	水戸自体子供を育てる労働環境にない	男性	30代
33	中身について問題は無いと思います。	男性	30代
34	プロジェクトとしては良いと思うが、今水戸に住んでいる同世代への支援も考えてほしい。 特に他県から茨城に就職したような人間を大切にしたいと思う。	男性	20代
35	<p>若者が集まるのに単純なことは学校の数が多いかどうか。 ショップの数が多いかどうか。 そこから定住に変わるには利便性。 まだまだ交通の便が良いとは言えない。 TX延伸の話でも、何故に土浦？ つくばから茨城を通して県庁付近から水戸駅に繋げるって言うルートの方が間違いなく人の利用も多いと思う。 そう言った面からも交通の便が大事だと思う。</p>	男性	50代

36	必要だと思っています。 期待しています。	男性	70代
37	水戸駅周辺の再開発で若い世代の家族が通勤に便利な市営住宅の建設を検討下さい。	女性	60代
38	水戸市は若者を惹きつけるような娯楽に乏しいため至難だと思う。 水戸市が率先して若者に対する手当を厚くするなどすべき。	男性	40代
39	若い世代の流出を止めようとしても、全国的な人口減少の局面では人口維持すら危ういのではないか。二地域居住に期待するのも妥当と思う。 水戸はみんなの心の「ふるさと」「ホームグラウンド」になれるだろうか？ メロンメロンランの空気はよかった。地縁による組織的な盛り上がりを見せる祭とは違う、ゆるーくフラットな仲間意識の居心地のよさにヒントがありそうだ。	その他、 回答しない	50代

問4-2 施策の大綱について

	意見	性別	年齢
1	明治以前、かつては、全国から水戸で学ぼうとして若者たちが押し寄せる場所だった。士気を高める場だったことを、もう一度思い出す。	女性	50代
2	こどもを育てようと考えた時、日立市の方が補助金など手厚く、そちらに移住しようかと考えています。 日立市には大型のボールプール施設や動物園など子どもが楽しめる施設も多いです ぜひ水戸にもそのような施設、 またはそれを上回る施設があったらいいと思います。 先日オープンした市民会館の子どものスペースを見て狭くてびっくりしました。 芸術が楽しめる点はとてもいいと思います。 また、図書館も蔵書が少なく感じます。 もっと図書館を大きくしてほしいし、カフェにスペース取られているのはどうかと思います。 2年ほど前にこちらに移住してきて、愛知県図書館のイメージで県図書館に入ったら小さくてびっくりしました。	女性	20代
3	すでに市長を始め、議員さんや職員達が活動してくれています。 今迄の政策は??	女性	50代
4	内容が分かるとよりよいと思います	男性	40代
5	まず子どもを産みたいと思える社会かどうか。増税や物価高騰で市民は、大変苦労している。さらに給料も上がらず、自分のことで精一杯の中、結婚、子育てなど、考えられない人もいるはず。少子化になるのは仕方ないのではないかと。	女性	40代
6	コンセプトは良いと思います。 「共に創る」ということが、市民に負担を強いるものではないようにしてほしいと思います。 地域コミュニティ活動は、自治体に入る人をカードやポイントで集めるという方法ではなく、担当者の負担を下げるための適切なやり方を模索する必要があると思います。これまでの高齢者の方が尽力されてきたことは理解しますが、同じ方法で共働き移住世帯が貢献するのは難しいです。	女性	40代
7	水戸市の最大の弱点である「交通」への取り組みをより強化していただきたい。 拠点と拠点を結ぶ道路の選択肢が少ないことにより生じる慢性的な渋滞や、旧市街地の狭く袋小路の多い市道は、定住へのマイナス因子となっていると思われる。 公共交通機関についても主力のバスが3社に分かれており使いにくい上、上記の道路状況も相まって定時性が低い。 歩道が狭い、あるいは全くない道路も複数あり、歩行者、とくに子どもにとって危険な道が多数ある。 バイパスの整備、旧市街の道路拡張や、マイカーに頼らないLRTやBRTなども検討の余地があると思われる	男性	30代
8	歴史ある街作りも入れて欲しい。	男性	80歳以上
9	人が多ければそれだけ「物事に対する考え方も様々ですので、どんな形で市民の希望要望を市側が聞く努力をしてくださっていても、全市民が納得満足出来る対策を講じることは本当に困難なことと察します。 ただ、水戸市の広報誌を見ると市なりに色々頑張ってくださってる様子はわかりますので、引き続き様々な取組や情報発信はしてほしいですし、応援しています。 とはいえ、今は町内会などに入る家庭も少なく、水戸市の広報誌の存在自体を知らない若い人も多いと感じるので、出来ることなら各家庭に広報誌を配布できるようにしていただけるとありがたいのですが、、、予算などもあると思うので難しいでしょうか？ (自分は水戸市役所のLINEアカウントから毎月閲覧していますが)	女性	40代
10	この4本柱を推進するにも「物」・「人」・「財源」は必要です。 今の水戸では実現はかなり難しいと考えます。	男性	50代
11	高度地区の規制を緩和か廃止してください。	男性	60代
12	いいも思うがもっと子育て世代に手当などつけないと子供は増えないと思いますよ	男性	40代
13	少子高齢化の中で、子供に重点を置くことも大事だが、将来的に、4人に1人、3人に1人が高齢者になって行く中で、長く水戸市に在住し、市民税を納め、地域の発展に微力ながらも尽力して来た層の市民に、もっと目を向けるべき。水戸市への愛着心、郷土愛が醸成されるのは、市政にすべてを頼る訳ではないが、この町に住んで良かった、移住して来て良かったと最後に言ってもらえる事が、市役所としても、良い事ではないか。その意味では、もっと、高齢者に寄り添う市民サービスの提供に期待したい。	男性	60代

14	内容が漠然としている。	男性	50代
15	未来を担う子どもをまち全体で育むことには賛成です。ですが、子どもや子どもがいる世帯を優遇することと既存の住民への対応のバランスをうまく取ってもらいたいです。限られた予算の中でやり繰りするのは大変でしょうが、元々住んでいる大人しかいない世帯も忘れないでほしいです。	女性	50代
16	市の職員の質の向上が大切	女性	70代
17	子供を育てる親がそれにあぐらをかいていないか。命を守るということは大事。	女性	40代
18	特に、「多くの人が集い、産業が集積する」ではなく、産業が集積するから人が集る。	男性	70代
19	必要な政策がよく網羅されていると思います。ですが、特徴に欠ける気がします。	女性	40代
20	より良く全ての世代が安心して住める「水戸」を創っていただきたいです。	女性	40代
21	未来の子どもたちを育む水戸市！ 小さい子どもを持つ、若いお父さん、お母さんが安心して働ける場所！ そのための具体的な施策！ 絶対必要です。 そこに、障がい者雇用、グループホームの内情。 当事者の親や親の会の皆さんと、何が今必要なのか。 何を今して欲しいのか。 具体的な施策、お願いいたします。 まさに、市民と行政で、共に作る！実現して欲しいです。 市民の生の声を是非、是非、聞いて欲しいです。	女性	60代
22	産業が集積するとありますが、町中の狭い土地には家を作り、畑・田んぼだったところは広い住宅地にして、どこに産業が集まるのかわかりません。 まちづくりというならば、実物の街自体の道路や区分けなどに力を入れてほしい。 水戸には家しかないような気がしてしまう。	女性	40代
23	中身について問題は無いと思います。	男性	30代
24	3つ目の柱を重視しようとして、高齢者の医療費や生活支援に莫大な税金を投入する予感がしてならない。	男性	20代
25	市民はもちろんです。市民に住みかを奪われた動物たちに対する対応も検討課題にあげ、社会共生面も考慮しながら持続可能な水戸市を目指して欲しいと願っています。	男性	70代
26	水戸駅から市役所や千波湖までの人の流れがほしいです。 歩行者を増やして、環境客も立ち寄れる飲食やショップが集まる地域になってほしい。 夜間の駅南の辺りは人通りが少なく不気味です。	男性	60代
27	子供を第一はわかるが、給与が増えない中、支出が増えるばかりの状況の為働いても辛い生活を送る低所得者(非課税以外)の生活面もサポートしてもらいたい。	男性	20代
28	茨城県の『実効性ある避難計画』策定に向けた取り組みを読みました。 県が開発に取り組んでいる『いばらき原子力防災アプリ』で各地域ごとの避難について情報伝達されるとの事ですが、水戸市としてどの様に県と連携して避難を導いていくのか具体的に市民に浸透させて行くべきです。水戸市は避難先が栃木、群馬、埼玉、千葉と多岐に渡ります。例えば、家族単位でマイカー避難が可能であればそれで良いのか？ 高齢者の一人暮らし世帯は水戸市でバスの手配をするのか？その場合の集合場所はどこか？住所が同一敷地内の親世帯と住民票が別の子世帯で避難先を同じくする事は可能なのか？もっと言えば高齢者がアプリを確認する事が可能なのか？と言う事です。水戸市の防災ラジオではどの様に県と連携して案内するのか市民へ説明するべきです。	女性	60代

29	産業が集積する「活力あるみと」 について、隣のひたちなか市の方が、企業誘致に成功している。	男性	40代
30	4 市民と行政で「共に創るみと」 ……市民と行政？ この場合の行政とは何を指しているのか明確にしてほしい。 もし水戸市政を指すならば、ここで市民と並立させるのはおかしいのではないか。行政は市民の意思を反映させなければならないのだから「市民が創るみと」でいいはずでは？ まさか「庶民とお役人」という近代以前みたいな感覚でいるのじゃないだろうな 今は21世紀なのにそんなことでは若い人たちが逃げ出すのも当然だと不安になってくる。 広域行政を視野に入れてのことならば、そうと分かる書き方をしてほしい。	その他、 回答しない	50代
31	今後も那珂川の洪水が予想されます。台地の上に住む人も低地に住む人も等しく安心安全が守られることを望みます。	女性	60代

問5 その他自由意見

	意見	性別	年齢
1	上べのことだけでやろうとせず、深くを知り、良さを生かす。それには無知すぎる。まずは学ぶことから。	女性	50代
2	水戸市は子供を産み育てるのに優しく無い街だと思う。車が無いと移動できない。狭い見通しの悪い道路が多いなど。子供連れが移動するのに大変不便。 また、一人親への支援ももっと増やして欲しい。夏休みなど長期休暇の子ども食堂など行政が積極的に携わって増やして欲しい	女性	40代
3	水戸市に移り住み、良いところだと思った。 私のような非力な者でも水戸市が未来永劫、繁栄して欲しいと願っている。	女性	40代
4	まちなか移住支援をされても、市外に通勤している身からすると、駅から遠いところには住むことができません。まちなかの開発と合わせて、水戸駅や赤塚駅付近の開発や駅とまちなかの公共交通の充実が必要だと思います。 また市の様々な施策が、以前から水戸に居住している方、多世代で近居に居住されている方、日中も事由に動ける高齢者や専業主婦世帯を対象にしており、共働き移住世帯で親類が近所にいない場合を想定されていない印象があります。 細かい点としては平日代休を取っても月1回でも良いので土日に窓口を開けてほしいと思います。マイナンバーカードの申請窓口は土日も開設されるのに、受付は平日日中に市役所や出張所に行く必要があるため、受取ができないことを懸念して申請ができていません。	女性	40代
5	新市民会館が出来たことで音楽や芸術のまちとしての新しい核ができたと思われる。これは県内の他の自治体にはない水戸市だけの強みとなる。 しかし、一方で文化振興事業は単体では赤字となりがちであり、他の政策との綱引きでは基本的に不利になりがちであることも認識している。立派な箱物を作るものの、そこで活動する団体への援助が先細りとなり消滅していくことが非常に多いのが日本の悪習となっている。 ふるさと納税のように、文化振興事業に対する寄付への税制優遇措置などの対策を講じ、ヨーロッパの自治体のように、行政市民が団結して芸術を守っていくという意思を示していただきたい。	男性	30代
6	子どもがいない世帯のことをもっと意識して欲しい。全ての世帯が子育てをする、子育てを経験するとは限らない。 また、水戸市は町内会を自治の主体にしているが時代遅れの極み。全ての町内会を解体して、水戸市が直轄する新しい形の地域のつながりを作って欲しい。全ての地域でゴミ出しの世帯ごとの収集を実現して欲しい。世帯ごとの収集にも自治会が横槍を入れて実現していない。	男性	40代
7	街のあちこちを平地にしたり、オシャレな店が建ったりしているので、あー、何かやるんだなとは感じていましたが、点々となので、やってますけど！？で終わりそうな不安。 市内の通勤通学の車道、歩道を必ず！通って見て下さい。 吉田神社から小学校の車歩道をストレス無く通れますか？ 水戸赤十字病院脇の道。 人と車の共存(怖怖怖)	女性	40代
8	4-2に同じ。	男性	80歳以上
9	恥ずかしながら「第六次」までの骨子「素案」を見たことがないので(というか、そんなことがあることも知りませんでした)ので前案との比較ができないため、特に意見はありません。	女性	40代

10	<p>くだいようですが、魅力ある街づくりには「財源収入」が絶対です。財源がなければ経済は回りません。そのためにも「人が継続して集まる環境づくり」が急務です。</p> <p>以前ある番組で「茨城県の県庁所在地は？」と県外の方に質問したところ「つくば市！」と答えたのには驚きましたが、同時にショックを受けました。それだけ県南、特につくば市の方が名が通っていることを実感し実際に現在のつくば市は非常に魅力ある街づくりを今でも継続しています。</p> <p>水戸市は「歴史ある街」であることは間違いありませんがそこに縛られる戦略は「時代錯誤」です。しかし、数年前に「刀剣乱舞」を取り入れた展示会がありましたがこれこそ時代に合わせた「人が集まる＝財源確保」の柔軟な考えで非常に良いアイデアだったと今でも思います。</p> <p>企画案次第で魅力ある水戸市を再開発することはできると思います。骨子の内容も重要だと感じましたがまずは足元をよく見てから計画を進めなくては当ホテル計画と同じ結末になることは間違いありません。</p> <p>若者や外国人が集まりやすい魅力ある街は「活気」が違います。活気がある街は商売も活気に溢れています。私が10代半ばまでは商店街・町内会を始め水戸の市街地には活気がありました。週末は大工町から銀杏坂まで歩くにも苦勞するほど人に溢れていました。</p> <p>子供にも当時の話をすると、今の水戸市の光景を見て「信じられない」と県外に移住した兄弟が十数年ぶりに水戸に訪れた際には「死んだ町」と言われました。それだけ水戸の町並みは変わり果てました。昔のようにはいかなくとも、もう一度活気ある水戸市を見たい帰ってきて良かったと思うような水戸市であってほしいと思います。</p>	男性	50代
11	<p>様々な部署や市民の声を聞いて、より良い水戸市になるように総合計画がある。お役所仕事と言われられないような、実効性のあるように期待する。また、実行されていて、多くの人に情報が届くように周知してほしい。</p>	女性	50代
12	<p>共働き世帯が増加している現代において、学校以外の時間に子ども達(中学生、高校生も含めて)が安全に、かつ充実した時間を過ごせる場所作りを提案したいです。例えば高齢者の方と子供達が交流する場所があれば、お互いにとって良い時間が作れるのではないかと考えます。</p>	その他、回答しない	40代
13	<p>良い活動であり、進めるべきである。</p>	男性	50代
14	<p>児童手当や障害者福祉・高校無償化など子供に関わるあらゆる所得制限を廃止して欲しい。多子で扶養控除もなく、累進課税でたくさん税を納めているのに子育ては自腹。不公平過ぎる。</p>	女性	40代
15	<p>内容はおおむね良いと思うのですが、現行でも取り組まれているであろうこともたくさんあったので、それらとの違いにも踏み込んで書かれているととってもよかったです。素案なので仕方がないかもしれませんが、アンケートページからリンクを貼って、素案を確認できるようにしてもらえると、スムーズに解答できるとおもいます。</p>	女性	30代
16	<p>自助・公助が大切 将来の都市イメージ素晴らしいと思うが、地域ごとの市民の声を聞きながら進めて欲しい。</p>	女性	70代
17	<p>水戸市は、水戸駅から北のエリアについては公共交通機関もそれなりに充実しておりますが、駅から南のエリアや南北間の移動となると、途端に自家用車に頼らざるを得ない不便さを感じます。</p> <p>栃木県ではLRTを使った街づくりというものが新たにスタートします。水戸でも同じことすることは、人口の面からも難しいものと思いますが水戸駅から千波～笠原辺りまでの南のエリアに対しての、公共交通機関の充実化や南北間の移動の活性化ができれば、現在住んでいる市民にとってもメリットです。移住促進の一つの目玉となるのではないのでしょうか？</p>	男性	30代
18	<p>小学生の給食費を無料にしてください</p>	男性	70代

	<p>3-3-2 治水・雨水対策の推進について 事業名ー総合的な治水対策の推進 事業概要ー那珂川水系流域治水プロジェクトの促進 事業主体ー市、関係機関 と記載されていますが</p> <p>19 国土交通省常陸河川国道事務所から発表されました内容(茨城新聞2004年、平成16年4月25日付)によれば 那珂川下流域の洪水対策・浸水防止施設の完成目標は平成20年度となっております。 しかしながら未だ手付かずのように見受けられます。 昭和61年の水害よりも令和元年の洪水の方が遙かに大きな災害と思われます。 那珂川の治水対策を国・県・市が強力に進めて頂ければ有り難く存じます。 以上 宜しく願い申し上げます。</p>	男性	60代
20	<p>市町村の課題は、人口減、財源減であり、増収施策、経費削減も明確化すべきだ。</p> <p>茨城の一部では、企業誘致活発や人口も増加との話。</p> <p>取り残された、過疎化が進む水戸市の感ある。</p> <p>お題目並べただけでは、市内旧50の10年後はシャッター通りだ。</p> <p>お題目に対し、なぜその課題にしたかの 1、課題の整理 2、野放しの姿 3、年度毎対策 が必要です。</p>	男性	70代
21	<p>先に挙げたように、子ども政策を中心にするなら、より積極的な施策をしていくべきです。 中途半端な取り組みでは水戸市の魅力にはなりません。 弘道館という有名な藩校があった歴史、茨城大学があり教育に関する資産がある土地ですし、 そうしたものを活かした教育や子ども政策に特化したまちづくりがあっても良いと思います。 水戸市の政策を市内・市外に積極的にアピールして、できればメディアで取り上げられ、全国から注目が集まるようになれば、水戸への移住者が増えるのではないのでしょうか。</p> <p>それと、アンケートの答え方が少し分かりづらいです。 アンケートのリンク先に「利用登録せずに申し込む」と「利用者IDを入力」とあって、どちらを使うのか迷いました。 第7次総合計画基本構想・骨子「素案」の内容が分からないので、参照できるよう「素案」のページへのリンクがあると答えやすいと思います。</p>	女性	40代
22	<p>いつの間にか、色々な事が、勝手に決められている。 実際、現場の声をどれくらい聞いているのか？</p> <p>もっと、もっと、行政が身近に感じさせて欲しいです。</p> <p>市民参加の行政であって欲しいです。</p> <p>健常者も障がい者も、共に生活して、当たり前。 一緒に生活して、当たり前！</p> <p>そんな暖かい、未来の溢れる水戸市になって欲しいです。</p> <p>宜しく願いいたします。</p>	女性	60代
23	<p>施策自体は素晴らしいと思うのですが、これら施策が「自分に関係あるのか？」と言う部分が伝わっていないことがあるのではないかと考えております。</p> <p>電子サービスへの個人情報登録はもう一般的ですし、今後はマイナンバーカードの活用等も進んで参ります。 事前に登録した個人情報に基づいて受けられるサービスが一覧で確認できるようなものがあると、より施策への興味や参画意識が高まるのではないかと考えております。</p>	男性	30代
24	<p>アンケートの取り方を簡単にしてほしい</p>	男性	40代
25	<p>TX延伸</p>	男性	50代

26	<p>明石市の泉元市長や福岡市の高島市長が打ち出す政策はとてわかりやすく、目指すべき市政(ビジョン)が明確であり多くの人に賛同されている。</p> <p>今回のアンケートに掲載されている内容は会議室で検討・決定されたことが容易に想像できる。ひとつひとつのフレーズに血が通ってないため、イメージがしにくく全く伝わってこない。</p> <p>他の市がうらやむような市政を実施してください。</p>	男性	40代
27	<p>茨城でのライブは他県の方からすると交通機関が不便・泊まりきても他に魅力がないので敬遠しがちらしいです。ライブの前日(熱狂的なファンは遠方から遠征するため)と当日は茨城空港や水戸駅から格安の臨時シャトルバス、宿泊割・旅行支援のクーポンみたいなものがあると行きやすいです。市民会館に来て欲しいアーティストが沢山いるので、来場者ファーストのおもてなし体制があれば主催者側も集客を見込めて茨城での公演がもっと増えるのではないのでしょうか？</p> <p>出来ることならアリーナを作って欲しいです！近隣の土地持ちの方には臨時駐車場の許可を、キッチンカーや飲食店・お土産・水戸のアピールしたいことをアリーナの外でマルシェ的に会場までの間と終了後のシャトルバス待ちの間に行う。近隣にもお得があれば騒音の苦情も緩和出来、商売の方も潤うのではないのでしょうか？</p>	女性	50代
28	<p>「コンパクトシティ化」の部分が形骸化しないようにお願いします。</p> <p>現状、市街化調整区域の設定が市街化の抑制につながっているとは到底思えず、スプロール化が進むばかりです。まちなか移住の一時金は焼石に水ですので(そもそも街中の魅力を、長く住む水戸市民自身が感じていない)、もっとまちなか自体を魅力的なものとする努力を市がすべきです。駅を中心とした再開発の事例を他自治体から学び、再開発計画を策定してください。民だけに任せては駅ビルの空きテナントは増え、通りは閑散とする一方です。現在、マンションの建設が複数箇所で行っていますが、マンション建設「だけが」進んでいるような印象を受けます。居住施設とその周辺の商業施設の開発は同時並行的に行うべきです。ぜひ計画的な再開発をご検討ください(全体としてどのような街をつくるのか設計してください。現在は場当たりの開発をしている印象です。フージャスの土地など)。</p> <p>最後に、素案というよりアンケート自体について、素案の内容と見比べながら回答できないのでやりにくいです。前回のアンケートに16名しか回答していないのは、アンケートのやりにくさもあると思います。設問に、素案の内容を抜粋した上で回答を求めるものにしてください。</p>	女性	30代
29	<p>このアンケートの間6・7・9にモヤモヤした。</p> <p>職業や年齢や性別のデータがどのように使用されるのかを具体的に示し、必要性を明記してほしい。</p> <p>幅広い意見を取り入れるために職業や年齢や性別が偏らないよう、広報の仕方に反映されるのだろうか？</p> <p>それでも、必要ないと思われる。</p>	その他、回答しない	50代